

# 令和4年度 全事研岡山支部第2回研修会 要項

日 時：令和4年11月18日（金）13：30～

方 法：オンライン（Zoom）

ミーティングID：328 524 5740

ミーティングパスコード：943930

参加時の名前：市町村名 氏 名

## 1 開 会

## 2 全事研総会報告

報告者 全事研岡山支部副支部長（評議員）

倉敷市立万寿小学校 逸見 奈保子 事務副参事

## 3 全国研究大会愛媛大会分科会プレ発表

### （1）グループ協議

進 行 全事研岡山支部 研究部

### （2）指導・助言

講 師 岡山大学学術研究員教育学域長 教授 高瀬 淳 氏

## 4 閉 会

- Zoomに参加中は指示があるまでミュート状態にしてください。
- 不具合等が生じた場合はZoomのチャット機能、またはメールでご連絡ください。  
メール送付先：kei\_takashima@hayashima.gse.okayama-c.ed.jp（総務部長 高嶋）

アンケートにご協力をお願いします。

Google フォームにて、11月30日（水）までにご回答ください。

URL：https://forms.gle/RjeesmqTCcg3VzdSA



1 愛媛大会（令和4年度）

開催方法変更（オンラインへの変更）提案・・・提案は可決。

開催日は1月12日から2月17日予定 提案動画の視聴期間が設けられる予定。

1月26日～1月27日の2日間はzoomやYouTubeを使用したオンラインでの研究協議。

分科会担当支部は長崎・岡山・徳島・香川・高知・愛媛・本部の7分科会

2 福井大会（令和5年度）

令和5年8月3日から8月4日まで

主会場：福井市フェニックス・プラザ

ハイブリッド型での開催を検討中。

新しい形での研究大会になるため、支出について新たな経費が発生する可能性あり。

3 令和4年度の全事研セミナー

愛媛大会が冬開催、福井大会が夏開催というスケジュールのため、全事研セミナーは見送られる予定。代替企画を検討中。

4 会計報告

全国大会や各種会議がオンラインになったことから繰越金が多くなっている。

会員への還元をねらいとして、愛媛大会参加は無料で行う。

今後の新しい形での大会運営や各種会議への派遣に繰り越し金が活用される。

5 令和4年功労者表彰

全国で6名が受賞。岡山支部毛利匡樹顧問が受賞。

6 第4期学校事務のグランドデザイン策定

令和3年度に策定推進委員会立ち上げ。10名の策定委員には竹中支部長も参加。

進捗状況は本部HPに掲載中。

今後会員の皆様からの意見公募も予定されている。公表は来年度の評議員会でされる見込み。

7 第10次研究中期計画が総会で公表

第9次研究中期計画は「次世代の学校をマネジメント」を基盤として推進され、初年度は岡山大会。第10次の計画では「地域とともにある学校」についてより考え、多様性・地域協働・先端技術・カリキュラム・組織開発のマネジメント戦略領域で学校改善を行い、役割を果たしていくことを目指す。

# 〈第10次研究中期計画構想図〉

## 学校事務のミッション

子どもの豊かな育ちを支援する

## 学校事務のグランドデザインの実現

## 学校事務のビジョン

目指す子ども像実現のため学びの場を協創する

### 第10次研究中期計画

地域とともにある学校  
次世代の学校をマネジメントする

令和6年度

令和7年度

令和8年度

令和9年度

令和10年度

第9次研究中期計画  
の総括と第10次研究  
中期計画の共有

学びの  
環境整備

学びの  
機会の保障

令和5年2月  
公表

令和5年2月  
公表

### 年次別課題

第56回 本部

第57回 近畿地区

第58回 九州地区

第59回 東北地区

第60回 関東地区

リソース、財務、  
カリキュラム、  
学校組織、情報、  
スタッフ、リスク、  
タイム 等

SDGs、  
ウェルビーイング  
インクルーシブ教育、  
ダイバーシティ教育、  
共生社会の形成、  
等

ビジョンの共有、  
コミュニティ・スクール  
地域学校協働活動、  
地方創生、  
生涯学習社会  
等

社会に開かれた教  
育課程、スクール・  
ミッション、  
スクール・ポリシー、  
PDCAサイクル、  
評価 等

Society5.0、  
GIGAスクール構想、  
ICT、AI、遠隔教育  
ビッグデータ  
等

リーダーシップ、  
チームビルディング、  
組織文化の醸成、  
業務改善、  
働き方改革  
等

### 戦略領域

マネジメント

多様性と包摂性

地域協働

カリキュラム

先端技術

組織開発

### 研究の柱

- I 教育および教育行政に資する学校事務の在り方についての研究
- II 学校マネジメントに関する研究
- III 学校事務の専門的事項についての研究
- IV 事務職員の力量形成、キャリア形成に関する研究

